

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市整備課		
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力	
分野別方針	(9) 公園・広場の充実と適切な管理運営		実施計画事業	1) 公園整備・管理事業 (No.43)	
予算等事業名	公園等維持管理運営経費				
目的	都市公園、児童遊園地等施設の維持管理を継続的に実施し、施設を整備し利用者の安全を図り適切な公園運営を行なう。				
内容	都市公園、児童遊園地等の施設や設備の維持管理経費				
根拠法令・条例等	都市公園法				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由					

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由					

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

総合評価

実績	公園、児童遊園、広場の施設の修繕等の維持管理 随時 遊具の日常点検・定期点検の実施 適宜				
中間評価との相違点					
事業指標(数値指標)	-				
前期(27年度)目標値	-				【目標値の根拠または数値で表わせない指標】
単位:					
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度		保全・管理等については、目標数値の設定は困難である。
	-				

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		74,969	73,845				
財源内訳	一般財源	66,943	67,082				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他	8,026	6,763				

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 遊具の定期点検及び草刈り等の維持管理業務は、公園内で利用できる施設の安全性の確保のため、町単独費で実施する必要がある。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	B
	【説明】 地区の愛護会で草刈りなどの維持管理業務を行っており、地区で行える業務があるが、点検など、人災に関わるものがあるため、町で行う必要がある。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	B
	【説明】 適正な維持管理を行なっているが、今後は専門的な遊具点検の実施が必要になる。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	B
	【説明】 公園や緑地などは地区で管理している箇所もあり、今後も協力を得る必要がある。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 安全かつ町民の憩いの場として公園施設の維持管理に努める必要があり、引き続き事業を実施する。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	定期又は随時点検を今後も実施し、利用者の安全確保を最優先に考える。また、芝桜エリアなどの新たな施設の維持管理や樹木等の適切な維持管理を効率よく実施することを考える必要がある。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	安全かつ町民の憩いの場として公園施設の維持管理に努める必要があり、引き続き事業を実施するが、草刈り等、簡易かつ専門性を要しない維持管理について、一部地域で実施されている「公園愛護会」等ボランティア活動を積極的に導入することで、経費削減を図っていきたい。		
今後の方向性	継続的な公園施設の維持管理及び「公園愛護会」等地域ボランティア活動の推進を検討する。		